

がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会

香川会場のご案内

主催：厚生労働省
(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

今年度も、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指し、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくために、下記のとおり、ハイブリッド型講習会(会場参加+ライブ配信によるオンライン講習会)を開催いたします。事前にご登録いただき、多数の皆さまのご出席をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時：2025年11月15日(土) 午後3時～午後6時15分

2. 会 場：サンポートホール高松(香川県高松市)

3. 内 容：

コーディネーター 香川県立中央病院 緩和ケア内科 部長

小西 治子 先生

■ 講演①「現状とゴールを見据えたがん性疼痛治療」
社会医療法人 岡村一心堂病院 緩和医療内科 医師

仁熊 敬枝 先生

■ 講演②「医療用麻薬に対する薬剤師の関わり」
香川大学医学部附属病院 薬剤部 試験研究室室長

水川 奈己 先生

■ 講演③「在宅緩和ケアにおける医療用麻薬の適正使用について」
日本調剤株式会社 日本調剤リツリン薬局 管理薬剤師

西村 淳 先生

■ 講演④「医療用麻薬の適正管理について」
香川県健康福祉部薬務課 課長補佐

宮脇 幸子 先生

■ 質疑応答ディスカッション(総合討論)

コーディネーター、登壇者全員、厚生労働省担当者

■ 本日のまとめ(コーディネーター)

香川県立中央病院 緩和ケア内科 部長

小西 治子 先生

4. 対象者：医療関係者(会場：100名/オンライン：500名)

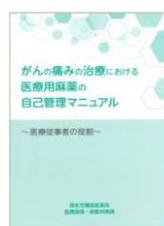
5. 参加費：無料 ※会場で参加される方には講習会テキスト(レジメ集)の他に以下の資料を配布します



医療用麻薬要覧
(2025年8月)



改訂医療用麻薬適正使用ガイダンス



がんの痛みの治療における医療用麻薬の自己管理マニュアル



6. 後 援:(予定)香川県医師会、香川県薬剤師会、香川県、高松市医師会

7. 協 賛:麻薬生産者協会

救急薬品工業、協和キリン、塩野義製薬、住友ファーマ、第一三共、武田薬品工業、帝國製薬、藤本製薬、テルモ、東和薬品、日本臓器製薬、久光製薬、丸石製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業

8. 参加申し込み

(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターの

ホームページより申し込みください。

2025年11月13日(木)12時まで受け付けています。



9. 会場参加をご希望の方

(<https://www.dapc.or.jp/moushikomi/2025a.html>)

① 開催2日前にメール「講習会会場受付について」を当財団より送付します。そのメールに添付した会場受付用 QR コードを会当日に印刷した紙又はスマホ等の表示画面を受付で提示してください。

② 日本薬剤師研修センター、日本緩和医療薬学会、医師生涯教育の単位申請は、講習会終了後のアンケートにて、回答・受付を行います。

③ 日本薬剤師研修センターの研修受講単位の交付を希望される方は、各自の「QRコード」の読み取りが必要です。講習会当日に必ず印刷した紙、或いはスマホ等の表示画面で、必ず会場にて受付時(入場)と終了時(退場)の2回読み取りを行ってください。

④ 日本緩和医療薬学会の単位は、学会会員番号(709で始まる10桁の数字)の入力してください。当日の受講履歴と単位希望の有無、10桁の会員番号等を確認の後、学会LMS事務局によりシステムに登録されます。

10. オンライン(ウェビナー)での参加をご希望の方

① Web会議ツールとして、「Zoom」を使用します。

② 各会場ごと講習会の1週間前を目安に、「Zoom事前参加登録について」のメールをお送りしますので、ご登録をお願いいたします。

事前参加登録完了後、オンライン参加登録完了のお知らせメールが届きますので、「ウェビナーに参加」ボタンをワンクリックしてください。

開催2日前に講演資料のダウンロードに関するメールを送付します。

また開催日前日にも、再度オンライン参加登録完了のリマインドのお知らせメールをお送りします。

お問い合わせ先

講習会運営事務局

連絡先:050-8895-0258 (平日 9:00 ~ 17:00)
メール:info@iryoy-mayaku2025-mhlw.go.jp

公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター
松本: matsumoto@dapc.or.jp 河邊:kawabe@dapc.or.jp